

# 彼方 「かなた」

校長通信  
H25.4.19  
Vol.3

【新入生歓迎集会で伝えたかったこと】



十七日(水)に新

入生歓迎集会が行われました。生徒会総務を中心に各委員会や各部活動の紹介がありました。部活動紹介では、各部とも事前に一生懸命工夫し、一年生に是非入部して欲しいという気持ち

が素直に伝わる発表でした。生徒会長のアラニさんの「分からなかったら自分から訊いてください。必ずサポートします!」という力強い言葉かけや「一緒に今よりもいい学校を作っていきますよう!」という総務の生徒の思いも伝わってきました。

部活動担当の川村先生のお話の後、私から「自分で選択し、決めていくことの大切さ!」について話をしました。

「湖北中学校の学校教育目標は何ですか?そうです。『自主貢献』です。『自主的に判断。行動し、助け合える生徒になろう!』です。自分

で考え、動く、しかも助け合って生きるというのはこれから社会に出たときにとっても大切な生き方です。一年生のみなさんは、自分で決める練習を三年間の中で沢山していきます。中学校に入って最初に自分で決定するのが、委員会であり、部活動なのです。やらされる委員会や部活動はありません。自分で考えて、自分で決めるのです。そして、その活動を通して、誰かの役に立ったり、誰かを陰で支えたりするので。また、自分達の目標達成のために助け合い、協力し合って活動し続けるのです。『友だち(親)が〇〇部に入れ!』って言ったからなどという他人任せで、自分に責任を負わない決め方はだめです。すべては自分持ちです。自分で決めて自分で動くのです。その結果に対する責任はすべて自分が持つのです。三年生は、卒業後の進路選択という最後に大きな決定を迫られます。



その時に適切な選択ができるように一、二年生のうちに沢山経験して欲しいと思います。また、川村先生から『三年間続けられるような部活を選んでください。』と



を大切に積み重ねていけばよいだけのことです。川村先生が話した三年間続けられる部活というのは、今なら一生懸命打ち込める部活という意味です。しっかり選択してください。

また、自分で決めるというのは、その責任を自分でとることです。苦しくなったらアラニ会長が話したように先輩や話せる人に自分から相談して欲しいのです。そして助け合って、湖北中の生徒会活動や委員会活動、部活動を盛り上げていって欲しいのです。そして、生徒会総務がそれぞれ話した素晴らしい湖北中を目指して頑張ってくださいと思います。最後にこの会を企画・運営してくれた生徒会総務にお礼を言いたいと思います。ありがとうございます!

自分で選択し、決定し、行動し、結果に責任を持つことがいかに大切かを全校生徒に伝えたいです! 『自主貢献』です!